



ケトナ



ホームページ



学校ブログ

第7号 R7.10.30
電話 47-2185
発行者 校長 田口雅和

教育目標：叡智・友愛・不撓 / R7重点目標：的確な「判断」と「行動」のできる生徒の育成

学校祭終了～次へのステップへ

校長 田 口 雅 和

10月も終わりになり、常呂川沿いの木々は鮮やかな紅葉に染まり、少しずつ落ち葉となっている木もあるようです。また、朝夕の冷たい空気が身にしみる時期となりました。

さて、先日学校祭が終了しました。当日は多くの保護者や地域の皆様にご来校いただき感謝申し上げます。

学校祭当日は、展示、プレゼン、演劇、合唱など素晴らしい発表の連続でした。真剣な目、溢れる若さとエネルギー。本当に中学生の能力や可能性には驚かされます。準備期間中、先生方やリーダーに様々な場面で指導を受け、精一杯頑張ったこと。みんなの前で緊張しながら最後まで台詞を言えたこと。恥ずかしがりながらも大きな口を開き歌えたことなど、この期間の取り組みの中で学んだことや感じたことを、これからの中学校生活に役立ててほしいと願っています。友と力を合わせ、成功体験や充実感、感動を味わうことはとても大切なことです。それが心の栄養となり、学級や学年の和や絆がより一層深まることにもつながっていきます。



ステージ発表では全員が主役にはなれません。脇役もいれば裏方も必要です。しかし、1つの作品を創り上げるために役割を担った一人一人の力が不可欠です。時には意見が合わず、不満が蓄積する事もあったことでしょう。そうした数々の困難を乗り越えて完成させたからこそ「価値」があるのだと思います。これは合唱でも同じです。あの素晴らしい歌声に本当に感心し感動させられましたが、そこにたどり着くのはどれほど大変であったか。しかし、その苦労を仲間と共に乗り越えたからこそ、自分の学級に「誇り」を感じるのだと思います。大事なことは、「みんなで1つのことをやり遂げた」という達成感や「失敗もあったけれど、よくここまでできた」という満足感を生徒と先生が共に味わうことであり、そのことによりお互いの信頼関係がより深まり、次の活動へのエネルギーになっていくことです。あらためましてご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

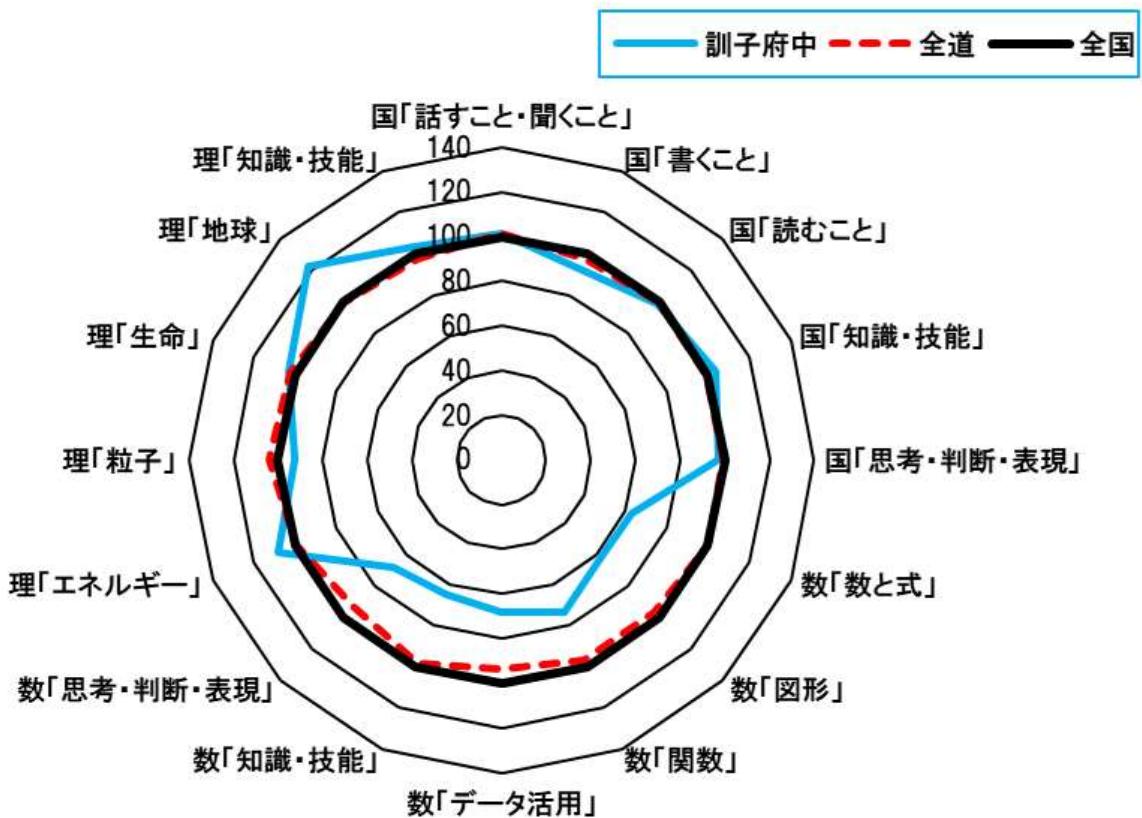
さて、大きな行事も終わり学習に集中できる時期になりました。11月になると3年生は三者懇談もあり、自分の進路に向けて真剣に考えなければならない時期でもあります。1・2年生は、学力テストや後期中間テストがあるので、家庭学習をしっかりと行い、授業での学習内容を確実に身に付けることが重要となります。ご家庭でも励ましの言葉かけをお願いいたします。



令和7年度全国学力・学習状況調査結果について

令和7年4月17日(木)に行われた3年生対象の全国学力・学習状況調査について、本校の結果等をお知らせいたします。

《各教科領域別の主な結果等》



1 国語・数学の傾向について

国語における「知識・技能」に係る出題の正答率は、「思考力・判断力・表現力等」に係る正答率よりも高い傾向が見られ、特に「言葉の特徴や使い方に関する事項」については、全国平均を上回る。問題形式においては、選択式の正答率が、短答式や記述式の正答率よりも高くなっている。

数学における「データ活用」に係る出題の正答率は、「数と式」「図形」に係る正答率よりも高い傾向が見られる。全領域的に全道平均よりも低い傾向が見られ、早急な改善が求められる。問題形式においては、短答式の正答率が特に低い傾向が見られる。無回答の生徒も多く、考えようすることや解こうとする意欲が低いことも非常に懸念される。

2 生徒質問について

毎日朝食を摂ってきていていると回答した生徒が84%、あまり朝食を摂ってきていない・全く朝食を摂ってきていないが16%であった。就寝起床に関しては、同じ時間に寝ていると回答した生徒が88%、同じ時間に起きていると回答した生徒が91%であった。

生活習慣に関する質問では、ここ数年で最もよい数値であった。家庭での生活が安定しているのは保護者が安定した生活を過ごさせてくれているからである。

休日に1時間以上勉強していると回答したのは25%、1時間未満と回答したのが33%であった。全く勉強していないと回答したのが37%であった。また、平日に1時間以上勉強していると回答したのは16%、1時間未満と回答したのが56%、全くしていないと回答したのが26%であった。学校での学習量に対して家庭学習の量が追いついていない生徒がいるのが読み取れる。希望進路の実現に向けて学習や生活を向上させていく意識を家庭と連携しながら取組を進めたい。

自分にはよいところがあると回答したのは81%、将来の夢や目標を持っていると回答したのは60%、学校に行くのは楽しいと回答したのが79%であった。先生はよいところを褒めてくれると回答したのは95%であった。

生徒質問調査（主な質問事項について）

質問事項	選択肢（数字は%）			
	当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
1 朝食を毎日食べていますか	食べている 74.4	どちらかといえば 当てはまる 9.3	あまり食べていない 7.0	全く食べていない 9.3
2 自分には、よいところがあると思いますか	39.5	41.9	11.6	7.0
3 先生はよいところを褒めてくれていると思いますか	55.8	39.5	2.3	2.3
4 将来の夢や目標を持っていますか	27.9	32.6	18.6	20.9
5 人が困っているときは、進んで助けていますか	25.6	67.4	7.0	0.0
6 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	79.1	20.9	0.0	0.0
7 人の役に立つ人間になりたいと思いますか	67.4	27.9	2.3	2.3
8 学校に行くのは楽しいと思いますか	41.9	37.2	11.6	9.3
9 先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	23.3	30.2	32.6	14.0
10 読書は好きですか	41.9	14.0	14.0	20.9
11 1日あたりどれくらいの時間、読書をしますか。	①2時間以上:9.3 ②1-2時間:4.7 ③30分-1時間以上:11.6 ④10分以上-30分より少ない:9.3 ⑤10分より少ない:18.6 ⑥全くしない:41.9			
12 学校が休みの日に1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。	①4時間以上:0 ②3-4時間:2.3 ③2-3時間:7.0 ④1-2時間:16.3 ⑤1時間より少ない:32.6 ⑥全くしない:37.2			
13 学校の授業時間以外に平日1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。	①3時間以上:0 ②2-3時間:2.3 ③1-2時間:14.0 ④0.5-1時間:23.3 ⑤0.5時間より少ない:32.6 ⑥全くしない:25.6			

CSの中学校部会において、学校評価でご指摘をいただいた生徒指導上の案件に対する対応など、中学校として一生懸命対応してきたことへの評価の言葉を学校評議員の皆様からいただきました。また、保護者や生徒から多くの褒め言葉があり学校と保護者の良好な関係が築けているとのコメントは大変うれしいものでした。

町PTA研修会への参加、ありがとうございました。PTA研修は11月の置戸町での研修で最後になります。

学校運営協議会から～ながら見守り～のお願い

訓子府町学校運営協議会の学校応援団の活動に「児童生徒の見守り活動」があります。その目的は、保護者や学校関係者だけではなく、地域の皆様の多くの目で子どもを見守ることにより、事故や犯罪を未然に防ぎ、子どもたちの安全安心と健やかな成長を支えることとしています。

①登下校時や休日、長期休業時、②犬の散歩時、③ウォーキングやジョギング時、④買い物の途中、⑤車の運転中など、無理なく、できることを、できるときに行うというものです。日常の場面で、何かをし「ながら」、子どもたちの様子に目を向け、必要があると感じたときは、遠慮なく声をかけ、学校に連絡を頂きたいと思います。



非行防止教室

北見警察署から講師をお招きして、非行防止教室を開催しました。生徒たちにも興味を持てるような内容で、オーバードーズの話や正しい薬の服用など、教えてもらいました。

依存症の恐ろしさについても理解することができました。



令和7年度学校祭

全校合唱「僕らはいきものだから」 指揮：杉山 椿 伴奏：大塚 清蘭



学校祭の取組 思い出の瞬間！①



学校祭の取組　思い出の瞬間！②

